

震災リスク軽減のための水辺環境の創成計画に関する研究

萩原良巳（他） 京都大学防災研究所年報
46B

2003 45-52

高校の授業 日本史 中世自治都市と明応の大地震

新田康二 歴史地理教育
662

2003 52-55

京都市旧市街地における災害弱地域と高齢者のコミュニティに関する研究

萩原良巳（他） 京都大学防災研究所年報
46B

2003 53-59

コミュニティの活性化・不活性化が災害時の情報伝達に及ぼす影響に関する研究

萩原良巳・畑山満則 京都大学防災研究所年報
46B

2003 61-79

地震時の室内変容に伴う人的被害危険度評価に関する研究（3）室外への避難脱出経路の危険度評価法の提案

岡田成幸・黒田誠宏 日本建築学会構造系論文集
563

2003 83-89

京都盆地の地盤震動特性と重力基盤

赤松純平・駒澤正夫 京都大学防災研究所年報
46B

2003 929-935

人はなぜ逃げ遅れるのか—災害の心理学—

広瀬弘忠
集英社新書
2004 238

火 災**日本書紀の火災記事について**

藤沢典彦 古代研究
1

1973 1-7

〈史料紹介〉弘化三年江戸大火其他諸事覚

大三輪龍彦 史游
3

1973 15-18

タキトウス『年代記』一五・四四・二一五について—六四年ローマ市大火と「キリスト教徒迫害」にかんするテクストの検討

弓削 達 歴史学研究報告
15

1975 1-36

都市大火と都市防火（都市防災〈特集〉）

鈴木唯一郎 都市計画
89

1977 32-39

酒田市大火の延焼状況等に関する調査報告—4—

山下邦博 火災
27-5

1977 16-20

大震火災時における消防力の効率的運用による優先防禦路線選択に関する研究（昭和52年度都市計画学会学術研究発表会論文集）

梶 秀樹・八幡得久 都市計画 別冊
12

1977 181-186

- 明治初期京都消防制度小考**
 守屋敬彦 文化史学
 33
 1977 31-46
- 酒田市大火の延焼状況等に関する調査報告-2-**
 山下邦博 火災
 27-3
 1977 41-48
- 酒田市の大火**
 関根 孝・能谷良雄 建設月報
 30-1
 1977 80-86、図 65-68
- 酒田市大火の延焼状況等に関する報告-5-**
 山下邦博 火災
 27-6
 1977 38-44
- 酒田市の大火と復興計画**
 下松義之 新都市
 31-2
 1977 34-41
- 枠組壁工法住宅の実大火災実験—総合技術開発プロジェクトの実験から—**
 有馬孝礼 木材工業
 32-2
 1977 49-53
- 酒田市大火の延焼状況等に関する調査報告-1-**
 山下邦博 火災
 27-2
 1977 3-22
- 酒田市大火の延焼状況等に関する調査報告-3-**
 山下邦博 火災
 27-4
 1978 31-37
- 「明暦の大火」前後における屋敷移動**
 黒木 喬 地方史研究
 28-5
 1978 1-12
- 展望 酒田大火とその後の課題（建築年報 1978 年）**
 宇都宮啓史・村上処直 建築雑誌
 93-1139
 1978 6-10
- 酒田大火とその後の課題（建築年報 1978 年—酒田大火とその後の課題）—**
 宇都宮啓史 建築雑誌
 93-1139
 1979 6-8
- 酒田大火復興その後（地方だより）**
 大沼 昭 新都市
 32-8
 1979 63-69
- 酒田大火とその後の課題—街づくりのオーナーとその受け手（建築年報 1978 年—酒田大火とその後の課題）—**
 村上処直 建築雑誌
 93-1139
 1979 9-10
- 「明暦の大火」前後における寺社および町屋の移動**
 黒木 喬 地方史研究
 29-5
 1979 47-61
- 芭蕉庵焼亡—江戸大火の実況報告（芭蕉の軌跡—出生から枯野の彼方へ—「虚栗」の頃（天和1年～3年1681～1683）—**
 久富哲雄 国文学 解釈と教材の研究
 24-13
 1979 51-56
- 新居浜大火時の特異気象について**
 森満寿雄 天気
 26-12
 1979 745-750

大火の統計と発生時の気圧パターン解析

藤井幸雄・木藤熙子 火災
29-1

1979 15-24

酒田市大工町コミュニティの再生(酒田大火復興レポート)

ヨシダヨシエ 建築文化
389

1979 97-104

明暦大火被災による正保国絵図の再提出について

川村博忠 歴史地理学会会報
103

1980 11-16

ロンドン大火のこと -1-

黒柳久弥 人文論集
18

1980 13-31

大火復興と新しいまちづくり(日本地域学会年報 昭和54年度)

池田真幸 地域学研究
10

1980 221-229

「大火復興と新しいまちづくり」に対するコメント日本地域学会年報 昭和54年度—地方中小都市の諸問題—酒田市の教育、交通、情報、産業をめぐって

帯金 昭 地域学研究
10

1980 239-242

リモートセンシングによる都市大火対策

長谷見雄二 Security
5-3

1981 13-17

江戸の大火事(5 江戸の華—火消し)

大槻如電 町人文化百科論集 第3巻[江戸のうつりかわり 芳賀登編]

柏書房

1981 270

ロンドン大火と火災保険

木村栄一 損害保険研究
44-3

1982 1-28

大火災に伴う旋風について

光田 寧・文字信貴 京都大学防災研究所年報
25B-1

1982 255-271

イベントがつくる都市—「酒田市大火の記録と復興への道」(「都市」としての自立〈特集〉—「作品」としての地域・都市プラン)—

樺山紘一 地域開発
208

1982 46-48

触書にみる明暦大火後の防火政策—幕府による江戸町方支配の一断面—

多田 修 駒沢大学史学論集
12

1982 56-63

昭和57年日本建築学会大賞—都市大火対策の理論体系に関する研究—火災研究 45年を顧みて

藤田金一郎 建築雑誌
97-1197

1982 8-11

在来工法木造住宅の実大火災実験

上杉三郎 林業試験場研究報告
322

1983 1-30、図4

酒田大火から六年—その復興状況と課題—

松岡史郎 地理
28-2
1983 144-152

天明大火直後の京都における町屋普請—寛政2、3年「注文帳」を中心に—

日向 進 日本建築学会論文報告集
325
1983 144-154

火災時における避難行動の分析—酒田大火と関東地震火災・東京を例にして—

熊谷良雄・岸 栄吉 昭和58年度日本都市計画学会
学術研究発表会論文集-18
18
1983 169-174

鉄筋コンクリート造集合住宅の実大火災実験-1-

小国勝男（他） 火災
33-6
1983 21-26

モール街（買物公園）の建設と問題点—酒田大火の復興に関連して—

戸所 隆 地理
28-4
1983 116-123

鉄筋コンクリート造集合住宅の実大火災実験

小国勝男（他） 竹中技術研究報告
32
1984 21-39

市街地拡大火災の延焼要因に関する研究

室崎益輝・大西一嘉・松本憲一（昭和59年度日本都市
計画学会学術研究論文集）
19
1984 373-378

悪夢を呼び醒ます三池有明鉞の大火災

角銅立身 労働法律旬報
1089
1984 4-7

鉄筋コンクリート造集合住宅の実大火災実験-2-

小国勝男（他） 火災
34-1
1984 1-14

酒田大火と復興（災害と法 / 実態調査レポート-3-）

甲斐道太郎 法律時報
56-7
1985 90-91

酒田大火と復興都市計画（都市計画における“防災”の可能性と限界〈特集〉）

平井邦彦 都市計画
135
1985 69-74

明治中期（11、12年大火後）函館の中心市街とその建築

越野 武・角 幸博・北村俊久 日本建築学会計画系論
文報告集
360
1986 102-112

在来軸組工法木造住宅実物大火災燃焼実験の概要

高橋哲弘 木材工業
41-5
1987 235-240

酒田大火後の商業環境の変化からみた中町地区（モール街）の地理学的考察

奥山 勇 弘大地理
23
1987 1-6 B5

木造3階建（3戸連続長屋型式）住宅の実大火災実験

小倉高規 木材工業
42-4
1987 178-184

- 大興安嶺森林大火災とその後
水野遵一 林業技術
559
1988 26-29
- 昭和9年函館大火の復興計画に関する研究
坂口美加・室崎益輝・大西一嘉 都市計画論文集
23
1988 475-480
- 酒田大火における被災者の生活復興過程に関する研究
中林一樹・小坂俊吉・小島弘行 都市計画論文集
23
1988 481-486
- 酒田大火被災者による復興市街地の評価に関する研究
小坂俊吉・中林一樹・小島弘行 都市計画論文集
23
1988 487-492
- 酒田大火10年間の復興過程に関する調査(都市防災研究
-12-〈特集〉)
中林一樹・小坂俊吉 総合都市研究
35
1988 123-153
- 高山三町における敷地の所有状況と大火後の復興—天保
3年の「大火ノ図」の考察—
上野邦一 日本建築学会計画系論文報告集
389
1989 125-135
- あめりか防火事情—7—消防の誕生と歴史
関沢 愛 火災
39-6
1989 44-49
- 防大火薬類実験施設(研究所だより)
中原正二 工業火薬
50-5
1990 454-457
- 大地震時における市街地大火の被害想定手法(技術ノ
ト=都市防災-2-)
小出 治 建築雑誌
105-1306
1990 64-65
- 続・「方丈記」について—大火・辻風・遷都・飢饉・地震—
岡田久早雄 教育国語国文学
17
1990 2-9
- 強風下における帯状熱源からの熱気流の風下温度分布—
強風下の市街地大火における火災気流の温度分布に関す
る基礎的研究—
佐賀武司 日本建築学会構造系論文報告集
408
1990 99-110
- イエローストーン公園の大火とその後
小森泰三 レファレンス
40-4
1990 68-72
- 無風時における帯状熱源からの上昇熱気流の温度流速分
布—市街地大火における火災気流に関する基礎的研究—
佐賀武司 日本建築学会計画系論文報告集
411
1991 165-176
- 南宋臨安府における大火と火政
木良八洲雄 人文論究
40-2
1991 34-52
- イエローストーン地域における大火災の影響と意義
伊藤太一 京都大学農学部演習林集報
22
1991 163-182

Yellowstone National Park の大火災とその後の経過

池田 碩 奈良大学紀要

21

1993 119-132

延焼シミュレーションによる奥尻大火の分析(1993年北海道南西沖地震〈特集〉)

川村達彦 火災

44-2

1994 30-36

杜口編著「翁草」の成立をめぐって—天明8年大火の波紋—

森沢多美子 国文学論考

29

1993 25-33

サンフランシスコ・ベイエリアの自然災害—地震と大火の試練(大都市の自然災害〈特集〉)—

Rutherford H. Platt(著)・奥村晃史(訳)・三橋節子(編) 地理

39-9

1995 57-72

方丈記に表われる安元の大火について

関根 孝 火災

43-2

1993 43-46

近世の天変地異—明暦の大火・天明の大飢饉等—草木の根や葉も食い尽くす(歌と天変地異—阪神大震災を歎く〈特集〉—古典文学にみる天変地異)

奥村晃作 短歌研究

52-4

1995 64-66

〔静岡と文学(6)〕静岡大火と井東憲—『働く街』の性格—

宮下拓三 静岡近代文学

8

1994 81-83

うるおいのあるまちづくり—酒田市— 酒田大火からの復興—魅力ある中心街の再生をめざして—

植松 仁 新都市

49-8

1996 49-53、図巻頭 4

下町の大火—豆洋灯の火五十戸を灰燼(災害)—

長和川和夫 歴史春秋

40

1994 42-43

市街地における木造3階建共同住宅の延焼性状に関する実大火災実験

林 吉彦・長谷見雄二・中村賢一 火災

46-5

1996 26-33

昭和二十一年五月の田島町大火災(災害)

川野栄一 歴史春秋

40

1994 45-46

強風下の市街地大火における火災気流に関する風洞実験(小特集:防災と伝熱)

佐賀武司 伝熱研究

35-139

1996 35-44

会津における中世・近世の火災(災害)

武藤清一 歴史春秋

40

1994 68-77

災害史シリーズ(70) 気象災害史(58)「風の棲(す)む町」を火災が走る—昭和51年10月の酒田大火から20周年—

宮沢清治 近代消防

34-11

1996 62-65

明治30年代の町村での罹災救助の状況—岩瀬郡牧本村と広戸村の大火を中心に—

菊池義昭 東北社会福祉史研究

14

1994 13-18

- 阪神・淡路大震災後の地震大火での環境影響への調査検討
後藤隆雄 自然災害科学
15-3
1996 195-204
- 京都天明大火研究序説（特集 日本史における災害）
安国良一 日本史研究
412
1996 53-77
- 宝暦大火後の金沢城再建における造営組織について
田中徳英 日本建築学会計画系論文集
480
1996 167-176
- 正方形熱源の風下における温度分布—強風下の市街地大火における火災気流に関する基礎的研究—
佐賀武司 東北工業大学紀要1 理工学編
16
1996 141-154
- 酒田大火からの復興過程—早期復興をなし得た条件（特集 災害復興を考える—過去の事例から学ぶもの）
高木恒一 都市問題
87-4
1996 75-93
- 安全のちしき—市街地における木造3階建共同住宅の延焼性状に関する実大火災実験—
林 吉彦・長谷見雄二・中村賢一 建築防災
223
1997 22-32
- 金沢城の「慶長火災」について
濱岡伸也 石川県立歴史博物館紀要
10
1997 9-22
- 保険からみた火災（特集 世界の大火と都市の変貌）
大門文男 建築保全
18-4
1997 103-107
- 歴史に残る世界の大火年表概略（特集 世界の大火と都市の変貌）
増子信二 建築保全
18-4
1997 108-111
- 映画に登場する火災（特集 世界の大火と都市の変貌）
渡辺武信 建築保全
18-4
1997 19-24
- ローマ大火・紀元64年（特集 世界の大火と都市の変貌）
桐敷真次郎 建築保全
18-4
1997 25-37
- ロンドン大火（特集 世界の大火と都市の変貌）
兼田啓一 建築保全
18-4
1997 38-52
- シカゴの大火と高層建築の誕生（特集 世界の大火と都市の変貌）
小李克弘 建築保全
18-4
1997 53-61
- 江戸・東京の大火（江戸・明治）（特集 世界の大火と都市の変貌）
白井和雄 建築保全
18-4
1997 62-74
- 近代都市の大火—東京と函館の場合（特集 世界の大火と都市の変貌）—
長谷見雄二 建築保全
18-4
1997 75-88
- 建築物の防火規定に影響を与えたビル火災（特集 世界の大火と都市の変貌）
矢代嘉朗 建築保全
18-4
1997 89-102

特集シリーズ 災害に学ぶ (1) 3つの広域消防圏 鳥取
県東部消防を訪ねて—鳥取大地震・大火災と消防力の充
実・強化—

吉田美次 近代消防
35-6
1998 17-23

武蔵守金沢貞顕連署就任の意義—正和4年鎌倉大火と北
条熙時卒去との関連—

末常愛子 政治経済史学
370
1998 184-191

昭和51年酒田市大火にみる日本海側の都市大火災の気象
と消防戦術を考える (特集シリーズ 災害に学ぶ-2-)

吉田美次 近代消防
35-7
1998 31-46

災害史シリーズ—気象災害史-68-民謡のふるさとを襲っ
た大火と洪水—

宮沢清治 近代消防
35-9
1998 88-91

江戸における情報音をめぐって—時刻・火災の報知など
を中心に—

浦井祥子 思潮
44
1998 4-35

都市におけるネットワークシステムの防災に関する研究
(その1) 大火発生の件数分布と防災システムに関する研究

石塚義高 環境の管理
22
1998 9-16

酒田大火から復興までの道のり (特集 震災都市のその後)

斎藤正弘 建築防災
250
1998 13-18

江戸の消防制度と江戸3大火災

白井和雄 防災
52-300
1998 24-27

酒田大火復興における経済的側面から見た調査研究

中谷典正・村上処直・佐土原聡 日本建築学会計画系
論文集
507
1999 173-177

市街地大火の火災気流の風洞実験による研究

佐賀武司 Eos
11-1
1999 55-59

酒田市大火を教訓に (特集 防災まちづくり (6))

山形県酒田市総務部総務課 消防科学と情報
53
1999 20-23

江戸の災害と住民意識—火災を中心に—

小沢詠美子 思潮
46
1999 4-21

古文書を読む 飛脚屋よりの火災報知状

石川道子 歴史研究
459
1999 52-57

見市雅俊著『ロンドン：炎が生んだ世界都市—大火・ペ
スト・反カソリック』 (特集 都市—その設計の構想)

尾崎耕司 史潮
46
1999 46-49

都市大火—状況と復興の概説 (特集「20世紀の建築防災
—災害と技術 (6)」)

熊谷良雄 建築防災
263
1999 2-5

函館市のいま・むかし、そして明日へ！—函館市消防長・
今亮一氏と語る“函館大火”—

吉田美次・今 亮一 近代消防
37-2

1999 68-73

市街地における木造3階建共同住宅の延焼性状に関する
実大火災実験

林 吉彦・吉田正志・茂木 武（他） 建築研究資料
93

1999 1-352

災害史シリーズ 気象災害史（88）旋風を伴った伊那谷
の大火

宮沢清治 近代消防
37-5

1999 106-109

都市大火の研究・戦後15年間の諸断面

関根 孝 火災
49-2

1999 20-23

災害史シリーズ〈102〉気象災害史（90）鳥取大火と気象（1）

宮沢清治 近代消防
37-7

2000 94-97

函館の大火史と都市形成（特集 20世紀の建築防災—災害と技術（1））

根本直樹 建築防災
258

2000 3-8

災害史シリーズ（103）気象災害史（91）鳥取大火と気象
（2）1952年（昭和27年）4月の鳥取市の大火

宮沢清治 近代消防
37-8

2000 76-79

能代大火について（特集 20世紀の建築防災—災害と技術（1））

能代市総務部総務課 建築防災
258

2000 9-14

中国・東北地方三大火山帯の地質環境の特徴

朴 昌福・王 允鵬 財団法人環境地質科学研究所研究年報

11

2000 113-119

明治時代の大火・特異火災（1）

白井和雄 防災
54-315

2000 26-29

明治時代の大火・特異火災（2）

白井和雄 防災
54-316

2000 16-19

明治時代の大火・特異火災（3）

白井和雄 防災
54-317

2000 18-21

防災研究 大震災時における地域防災活動拠点の安全確保に関する研究

消防庁消防研究所 月刊フェスク
222

2000 17-19

明治時代の大火・特異火災（4）

白井和雄 防災
55-318

2001 20-23

都市防災論（4）大火災害の件数分析

石塚義高 近代建築
54-5

2001 28-29

見市雅俊著『ロンドン=炎が生んだ世界都市—大火・ペ
スト・反カゾリック』

中川順子 史林
83-3

2001 518-522

大正時代の大火・特異火災 (1)

白井和雄 防災
55-319
2001 16-19

大正時代の大火・特異火災 (2)

白井和雄 防災
55-320
2001 14-17

昭和時代の大火・特異火災 (1)

白井和雄 防災
55-321
2001 22-25

昭和時代の大火・特異火災 (2)

白井和雄 防災
55-322
2001 20-23

昭和時代の大火・特異火災 (3)

白井和雄 防災
55-323
2001 20-23

第42回日本史関係卒業論文発表会 公開講演 村の大火
の記憶—語られる歴史と民俗慣行—

板橋春夫 地方史研究
51-5
2001 95-100

戦後の大火に見る復興都市計画に関する研究

越山健治・室崎益輝・高田祐孝 日本建築学会計画系
論文集
550
2001 217-223

『明暦江戸大火之記』と『むさしあぶみ』—写本から板本
へ (特集 写本と刊本)—

市古夏生 雅俗
9
2002 2-15

火事見舞いの出兵

田岡俊次 歴史読本
47-1
2002 240-241

昭和時代の大火・特異火災 (4)

白井和雄 防災
55-324
2002 28-31

昭和時代の大火・特異火災 (5)

白井和雄 防災
56-325
2002 26-29

昭和時代の大火・特異火災 (6)

白井和雄 防災
56-326
2002 24-27

昭和時代の大火・特異火災 (7)

白井和雄 防災
56-327
2002 26-29

昭和時代の大火・特異火災 (8)

白井和雄 防災
56-328
2002 28-31

昭和時代の大火・特異火災 (9)

白井和雄 防災
56-329
2002 28-31

防災機能からみた大館市・能代市における屋敷林構造に
ついて

岩崎哲也・岩河信文 環境情報科学
31-別冊
2002 405-410

災害史シリーズ (142) 気象災害史 (130) フェーン現象
下、新潟市に大火—1955(昭和30)年十月一日の台風22号—
宮沢清治 近代消防

40-10

2002 88-91

事務所の避難安全設計火源に関する研究

佐藤博臣・栗岡 均・矢代嘉郎(他) 鹿島技術研究所
年報

50

2003 125-130

南極昭和基地第10居住棟の実大火災実験とマイクロフォ
グ消火設備の適用(南極昭和基地建物の耐久性試験結果)

鈴木弘昭・佐藤 寛・三橋博巳 南極資料

46-2A

2003 533-541

宝暦火災以前の金沢城絵図—竹下家文書所収「金沢城絵
図」の分析—

濱岡伸也 石川県立歴史博物館紀要

15

2003 123-141

現場情報コーナー 大火から蘇った森林—江田島町にお
ける22年間の取り組み—

寺田一之・水谷嘉孝 新砂防

56-1

2004 37-44

柴田徳衛版 東京物語 (11) 三題咄：迷信・お七・ロン
ドン大火—市民の値打ち—

柴田徳衛 住民と自治

481

2004 76-79

伊豆半島沖地震による地盤災害

小林芳正・島 通保 1974年伊豆半島沖地震災害調査
報告

1975 97-101

土砂災害発生の危険雨量

武居有恒・小橋澄治・鈴木雅一 災害科学総合シンポ
ジウム論文集

13

1976 25-26

台風5号、6号による高知・徳島の土砂災害

大久保駿(他) 土木技術資料

18-1

1976 38-47

昭和51年7月の伊豆災害における被害調査速報

安江朝光・桑原啓三・元田良孝・反町雄二 土木技術
資料

18-10

1976 45-49

土砂流解析への16mm撮影機の利用

中根和郎 国立防災科学技術センター研究報告

16

1976 83-96

土壌侵食による環境破壊と土壌保全III

米田茂男 農業および園芸

52

1977 1108-1110

鹿児島市竜か水の土砂災害

安江朝光・青木義光・桜井 孝 地すべり

14-3

1977 22-25

気象災害・土砂

最近の土砂災害の状況とその問題点特に土石流災害を
中心として

池谷 浩 土木技術

30-4

1975 24-29

近年の斜面崩壊にともなう土砂災害の調査結果

青木義光 土木技術資料

19

1977 359-364